

## KAGAWA アンバサダーからのお便り ～安藤光浩さん～

日本は、もうすぐ夏休みですね。旅先で、大小にかかわらず美術館を見つけたら迷わず入ってみることをお勧めします。人生を豊かにしてくれる作品との出会いがあるかもしれません。

世界の美術館の多くには、閉館時間前無料制度や地元住民割引制度などがあります。芸術は特定の人だけのものではないという粋な計らいです。日本で、こうした制度がほとんど見られないのは少し残念です。

スペイン・マドリードのプラド美術館やレイナ・ソフィア・アートセンターは、午後6時から閉館まで2時間が入館無料となっています。1日に2度、観光客が多い午前中と無料で入れる午後6時頃に長蛇の列ができます。特に夕方の方は地元の人たちが多く、家族連れで行列を楽しんでいるような感じです。おそらく何度も通っているのも、その日、観たい作品も決まっているのでしょう。

あまり知られていませんが、この制度の思いがけない副産物として「奇跡の時間帯」が生まれました。有料入館者と無料入館者の狭間に出来る5時半から6時までの約30分間。観客もまばらになり、運が良ければゴヤの部屋やピカソのゲルニカの前で1人きりになれるかもしれません。1つの作品とじっくり対話したいときに使える技です。

芸術作品には、鑑賞者の人生観を変えてしまう力が備わっていることは間違いないと思います。

幸か不幸か、私は高校時代に出会った1枚の絵の影響で、30年以上スペインに暮らすことになってしまいました。大した才能にも恵まれない身を顧みず、いまだに創作という大海の中で船を漕ぎ続けています。難破しそうになり、なる度に助けてくれたのは、やはり美術館の絵でした。



筆者の住むスペイン・トレドの風景



#### 安藤光浩（あんどうてるひろ）さん

善通寺市出身。スペイン・トレド在住。現代美術家。  
2008年、欧州で最も権威ある現代美術賞のひとつ「BMW賞」受賞、スペイン王妃より褒章授与。  
スペイン三大現代美術展すべてでグランプリ受賞。スペイン王立アカデミー客員。

#### ◇ KAGAWA アンバサダーについて

香川の魅力を世界へ発信するとともに、本県の諸課題に対する情報提供、活動、提言等を行っていただく大使です。主に世界を舞台に活躍している香川県出身者や県にゆかりのある方で、各界から候補者の推薦を受け、識者による選考後、知事が委嘱しています。

#### ◇ KAGAWA アンバサダーからのお便りについて

県民の方々にKAGAWAアンバサダー事業及び県の国際化の推進について、より理解を深めていただくことを目的に、世界を舞台に活躍されているKAGAWAアンバサダーの方々から在住国や御自身の活動等について御紹介いただくものです。